

■資料5 犬山の水にまつわる素材まとめ（水に関するストーリー：事務局調べ）

番号	種別 (ジャンル)	地区	概要 (キーワード)	概要の詳細	出典	その他特記事項
1	産業	羽黒・ 楽田	飲料・酒造メーカーが 複数存在	羽黒、楽田地区には、サントリー、盛田金しゃちビール、小弓鶴酒造、など、 複数の飲料・酒造メーカーがあり、同地区の地下水を利用している。	市調査	
2	水道事業	羽黒・ 楽田	水源として地下水を利用	羽黒地区、楽田地区の一部では、水道水に地下水を汲み上げて利用している。	犬山市水道事業史	
3	暮らし	犬山	井戸が複数存在	かつては生活用水として井戸が利用されていたが、現在でも城下町では複数の 場所で当時の井戸を見ることができる（磯部邸、堀部邸など）。	市調査	
4	産業	栗栖	かつて栗栖地区で製氷 が行われていた	明治・大正期には木曾川の水を冬季に凍結させ、天然氷とする製氷業が行われて いた。	犬山市史	
5	産業	犬山	サントリープロダクツ (株)木曾川工場セミナー	平成30年にサントリープロダクツ(株)木曾川工場が創立50周年を記念し、市立図 書館に図書50万円分の寄贈を行った。市立図書館では、寄贈を契機に木曾川工 場の方を講師として招き「水を育む森づくり」をテーマにセミナーを開催し た。	市調査	
6	景観	木曾川 周辺	木曾川の景観や環境の 維持向上	木曾川を重要な景観資源と考え、景観はもとより環境についても維持向上を図 るため、パンフレットの配布や関連事業者に対する啓発を行っている。	木曾川景観基本計画	
7	自然	八曾	湿地	希少な植物が存在する湿地がある。	市調査	
8	自然	全市	生物多様性	市内の水辺には様々な市物が存在しており、生物多様性をなしている。	市調査	
9	自然	城東	中島池ビオトープ	野鳥が飛来しバードウォッチングに適している。市民や地域住民の憩いの場と なっている。	市調査	
10	導水	全市	水の要衝	犬山市上水道、愛知県営上水道、名古屋市上水道、濃尾用水、愛知用水	水のひろば	
11	グルメ	羽黒	犬山ローレライ麦酒	仕込み水に木曾の伏流水を地下70メートルからくみ上げて使用	犬山ビール(株) HP	
12	観光	木曾川	踊り船	昔は踊り手と伴奏者が乗る踊り船というものがあった、遊覧船のお客を相手 に、賑やかしを行っていた。	船頭からヒア リング	
13	産業	木曾川	船頭という職業	かつては内田の渡しなどの渡し船、近年は日本ライン下り、木曾川うかい観覧 船、遊覧船など、犬山市には「船」に関わる仕事がある	船頭からのヒ アリング	

資料5

■資料5 犬山の水にまつわる素材まとめ（水に関するストーリー：事務局調べ）

番号	種別 (ジャンル)	地区	概要 (キーワード)	概要の詳細	出典	その他特記事項
14	農業	全市	入鹿池を始めとするため池が多数	江戸時代（1633年）に造られ農業用ため池としては日本一の貯水量を誇る入鹿池を始め、市内には140以上のため池が存在し、治水防災用、農業用に利用されている。	市調査	
15	産業	木曽川	鵜匠という職業	7代目となる現在の鵜匠3名は市職員。平成24年からは観光協会の女性職員も東海地区初の女性鵜匠となった。犬山市には「鵜匠」という職業がある。	市調査	
16	自然	木曽川	地層	木曽川沿いには2億年前の地層（チャート）を見ることができる。	名古屋経済大学	
17	伝統	木曽川	伝統行事	犬山市立犬山中学校には、3年生が卒業前になると中学校に隣接する木曽川で自分の机と椅子を洗う「机腰掛洗い」という1949年から続く伝統行事がある。	市調査	
18	産業	木曽川	木曽川の舟運	18世紀には、中山道の往来手段として、また木材（木曽ひのき）の流通で桑名まで繋がる舟運も栄えた。	市調査	
19	交通	木曽川	木曽川の交通	栗栖、内田、鵜飼町には、かつて「渡し」があり、対岸を結ぶ交通の要所となっていた。	市調査	
20	自然環境	木曽川	名水百選	木曽川は、1985年に当時の環境庁により、「名水百選」として選定され、名水として親しまれている。	市調査	
21	体験	池野	入鹿池はワカサギ釣りのメッカ	入鹿池は、ボート、ワカサギ釣りのアクティビティとしても人気が高く、シーズンには多くの人を訪れている。	市調査	
22	体験	木曽川	日本ライン下り	かつては岐阜県美濃加茂市から犬山まで急流を下る「日本ライン下り」があり、1970年代に隆盛を極め多くの観光客が訪れた（現在は中止）。現在はラフティングを楽しむことができ、川でのアクティビティ、体験が楽しめる。	市調査	